

# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

令和 6 年 2 月 2 日

質問者 真鶴町議会議員 10 番 岩本 克美

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

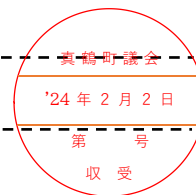
答弁を求める者	町長
---------	----

表 題	我が町の水道事業について、広域化の進捗状況と、防災上の観点から質問します。
-----	---------------------------------------

災害は、地震災害だけでなく、台風の襲来、豪雨、線状降水帯の発生や、飛行機事故など、想定したらきりがありませんが、今後の真鶴町の水道事業について、真鶴町民が安心して生活するための衣・食・住に関し、今回は「水の確保」という観点に的を絞って、質問させていただきます。

1. 湯河原町との広域化が検討されるようになってから既に数年経過していると思われていますが、湯河原町と真鶴町の水道事業がどのような方向に向かって進もうとしているのか、広域化の到達目標を伺います。また、現在どのような話し合いが進んでいるのか、どのような部分で広域化が実現しているのか、その進捗状況も併せてお答えください。

2. 二点目は、大規模災害発生時の町民の方々への対応についてです。こちらは広域化に限らず、町の水道事業全体として、災害の規模の大小に限らず、どんな体制で対応が可能なのか、具体的な対策がどのように講じられているのか、どのような備えが出来ているのかお答えください。



# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

令和 6 年 2 月 4 日

質問者 真鶴町議会議員 3 番 村田 知章

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	教育長
---------	-----

表 題	風外慧薫の史跡継承について
<p>「老人憩の家 風外堂」が老朽化のために廃止されることとなりました。擁壁からの土砂流出や家屋の傾きによって倒壊のおそれがあるということで、廃止自体はやむを得ないことと私も認識しております。</p> <p>ですが、風外堂の家屋が撤去されてしまったら、風外慧薫の史跡が後世に残せなくなるのではないかと危惧しています。</p> <p>以降、私は親しみを込めて「風外さん」と呼ばさせていただきます。</p> <p>風外さんは、今から450年以上前の1568年に生まれ、1650年まで活躍した、曹洞宗の禅画の祖とも呼ばれる僧です。風外さんの絵は、経営学者のピーター・ドラッカーや美術品収集家のギッター・イエレン夫妻などが収集したことで知られています。</p> <p>風外さんは、60歳ごろに小田原から真鶴に引っ越してきて、83歳ごろまでの約20年間、真鶴の地にとどまって多くの書や絵や逸話を残しました。当時真鶴の名主だった五味家が風外さんを支援していたことが伝わっており、貴船神社や瀧門寺にも風外さんの書が残されています。</p> <p>真鶴では、雨が降ってくると「雨こんこん降ってきた天神堂の坊さんに蓑傘もってゆこう」と歌い継がれてきました。</p>	



この歌に出てくる天神堂の跡地が、現在の風外堂です。風外さんは、1630年にこの場所に天神堂を祭ったことが分かっており、石宮が今でも残っています。

「真鶴町の伝統文化を守る」というのが、わたくし村田知章の選挙公約でもありました。

今後、風外さんの足跡、史跡を町としてどのように残していくのかを伺います。

# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

令和 6 年 2 月 4 日

質問者 真鶴町議会議員 3 番 村田 知章

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	町長
---------	----

表 題	映画やアニメとのタイアップ施策について
<p>色々な市町村で、映画やアニメ作品の舞台となった場所を観光産業の目玉として活用しています。</p> <p>古い時代だと、熱海市の「お宮の松」は、尾崎紅葉の小説「金色夜叉」のモデルとなった場所で、120年以上の月日が経った今でも観光名所として熱海のビーチの像に多くの人が集まっています。</p> <p>近年では、映画やアニメの舞台となった場所をファンが訪れる、いわゆる「聖地巡礼」が盛んで、近い例だと箱根町、沼津市などが有名です。昨年、山梨県の身延町に行きましたが、アニメキャラクターを町のあちこちで見つけることができ、町ぐるみでアニメファンの観光客を歓迎していました。</p> <p>このように成功例をあげると枚挙にいとまがありません。</p> <p>真鶴が登場する作品はこれまでも数々ありましたが、この春、真鶴町でも大きなチャンスとなるアニメ映画が上映されるという情報を町民から頂きました。そのアニメの原作では、真鶴が物語の重要な場所となって登場しています。私も原作のコミックを読んだところ、岩海岸をはじめ、真鶴町の色々な風景が登場していました。</p>	



このアニメ映画は、若者間でとても有名な歌手・アーティストの方が声優となっていることで話題を呼んでいるそうです。私としては、絶好のチャンスがやってきたと考えています。

真鶴町として、このチャンスをどのように活かしていくのか、考えはありますでしょうか。

また、今後、同じようなチャンスが来た場合に、どのように対応するのかを併せて伺いたいです。



# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

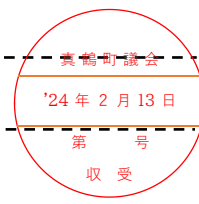
令和 6 年 2 月 12 日

質問者 真鶴町議会議員 5 番 天野 雅樹

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	町長
---------	----

表 題	大規模自然災害における町の防災対策について
<p>令和 6 年 1 月 1 日に石川県能登半島を震源に発生した巨大地震では241 人もの尊い命を奪い、現在も約 1 万4,000人が避難所での生活を余儀なくさ れています。そこで真鶴町の防災対策について伺います。</p> <p>大規模災害発生直後は、自助・共助による備蓄のほか、自治体による公 的備蓄や防災対策で町民の生命を維持していかなければならないと考えま す。また、能登地震による土砂災害は石川、新潟、富山 3 県で少なくとも 計281件確認されたことが国土交通省のまとめで分かっています。これによ って道路が寸断され、救援の遅れや集落孤立の一因ともなったほか、復旧 の妨げにもなっています。</p> <p>それらを踏まえ、町の防災対策の状況について次のとおり伺います。</p> <p>災害時に備えた公的備蓄状況はどのようになっていますか。</p> <p>災害時の水の確保をどのように行いますか。</p> <p>避難所のあり方をどのようにとらえ運用をしていきますか。</p> <p>災害時の公民連携をどのように進めて行きますか。</p> <p>災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者の方々が避難行動 をとるための対策をどのように行いますか。</p>	







# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

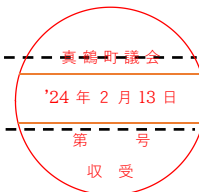
令和 6 年 2 月 13 日

質問者 真鶴町議会議員 4 番 黒岩 範子

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	町長
---------	----

表 題	(2) 子ども医療費助成ペナルティ廃止に伴う財源の活用について
<p>賃金の引き上げ率より物価高騰率が上回っているなかで、町民の暮らしはますます厳しくなっており、緊急の物価高騰対策が求められています。</p> <p>これまで国は、地方自治体が子どもの医療費助成をすると、国民健康保険の国庫負担金を減額する調整措置（いわゆるペナルティ）を行ってきました。しかし、2024年度からそのペナルティが18歳未満までを対象に廃止になります。</p> <p>真鶴町では、ペナルティとして減額されてきた金額は約450万円だそうです。この財源は、子育て支援の立場から、保護者の経済負担を軽減するために活用をすべきと考えます。そこで、例えば現在、国民健康保険税の子どもの均等割の半額補助が「中学生まで」となっていますが、補助対象者の年齢を引き上げることができないでしょうか。町長の見解を伺います。</p>	





# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

令和 6 年 2 月 13 日

質問者 真鶴町議会議員 1 番 山崎 佳奈

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	教育長
---------	-----

表 題	これからの真鶴町の学校教育のあり方について
<p>真鶴町の教育は、少子化の状況を踏まえ、今後のより良い教育のあり方を考え、実現に向かって動き出す大切な時期に来ていると思います。このようなことから、次の質問をいたします。</p> <p>真鶴町教育委員会が策定した「令和 5 年度 真鶴町の教育基本方針と重点施策について」の中で、学校教育に関する記述では、「多様性の尊重」「幼児・児童・生徒の個性を大切にすること」「児童生徒一人一人の学びを大切にすること」「一人一人の学びを確実にするためのきめ細やかな指導の充実」「個性を發揮し合いながら生活できる学校づくり」等の「多様性・一人一人の学び・個性が大切にされること」に焦点を当てた言葉が多く分野で使われています。保護者にとっても「多様性・一人一人の学び・個性」が大切にされる教育は強く望むところであり、真鶴町の教育の魅力化にもつながる事と考えます。</p> <p>そこで教育長に伺います。</p> <p>①「多様性・一人一人の学び・個性が大切にされる教育」に対する教育長の考えや決意を改めてお聞かせください。</p> <p>②現在の真鶴町の学校教育で「一人ひとりを大切にした教育」の実現に向けてどのような取り組みがなされていますか。また、その成果と課題をお聞かせください。</p>	



③今後に向けて、予定されている「幼少中一貫教育校」の中では「多様性・一人一人の学び・個性が大切にされる教育」をどのように反映していくのでしょうか。教育長の考えをお聞かせください。

④「真鶴町の教育基本方針と重点施策」の中に示されている「教育の魅力化推進計画」の「ふるさと教育」について、今までボランティアとして、ふるさと教育に関わってきた町民の方から、学校での実施状況について心配される声も聞かれますが、ふるさと教育の実施に対する教育長の考えをお聞かせください。

# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

令和 6 年 2 月 13 日

質問者 真鶴町議会議員 2 番 加藤 龍

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	町長
---------	----

表 題	真鶴町における水道料金、取り巻く現状及び条例について
<p>現在、神奈川県全体は 47 都道府県中、最も水道料金が安価であるものの、真鶴町自体はその神奈川県の中で最も高い料金体系となっており、真鶴町での暮らしにおいて大きな悩みの種のひとつでもあります。</p> <p>しかし、「料金が高いことは仕方がないもの」として取り組みが行われずに旧態依然とした料金体型のままになっていると感じています。</p> <p>そこで以下についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・口径別の基本料金、従量料金の設定を見直す考えはないか</li><li>・今後の中長期計画として、現在の水道網全域を維持する考えか</li><li>・現在、供給可能量が需要を上回っている状況にはあるが、給水条例についてはこれからも改正などの考えはないか</li></ul> <p>以上</p>	
<p>真鶴町議会 '24年2月13日 第 号 収 受</p>	

# 一般質問通告書

次のことについて、会議規則第 61 条の規定により一般質問を通告します。

令和 6 年 2 月 13 日

質問者 真鶴町議会議員 2 番 加藤 龍

真鶴町議会議長 田 中 俊 一 殿

答弁を求める者	町長
---------	----

表 題	人口減少について
<p>先に発表された「地域別将来推計人口」では、真鶴町は2020年から2050年には人口がちょうど50%減となるとされています。</p> <p>神奈川県内でも横浜市ですら人口が減少すると予想され、増加に転じるにはマンション建設が相次ぐ武蔵小杉エリアを内包する川崎市、住宅開発が進む開成町のみとされています。</p> <p>そこで以下を問います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・真鶴町の人口が現在から半分になった際に行政サービスの現状維持は可能か</li><li>・校舎建設の資料や総合計画における人口の推移については、この50%減という数字とも異なり、またはそれぞれの資料の間でも相違があると考えますが、町としてどのような統一認識を持って施策や事業へ反映しているのか</li><li>・真鶴町の大きな方針として、このような推計に対し、将来的に人口が半減するとして対応する自治体を目指すのか、人口を増加させ、または減少を緩やかにするような施策を進めて対応をし、推計以上の人口を抱える自治体を目指すのか、どちらを考えているか</li></ul> <p>以上</p>	

